

【学校規模適正化基本方針地区説明会での主なご意見】

	主な意見	回答
吉川	<ul style="list-style-type: none"> ・ 防災の視点からこの問題を議論すると答えは決まっているのではないか。こどもの命が大切なのは保護者も地域も理解している。まずは校区の見直しから始めたらどうか。また答申を見直すべきではないか。 ・ 今後計画を立てていくうえで、こどもの意見も反映させるべき。 ・ また人権問題、特に部落差別問題については方針の段階から示してもらいたい。 ・ この方針についての質問や意見の伝え方は、個人なのかPTAなどの組織で取りまとめたのか。 ・ また最終決定はいつだれがやるのか。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ こどもたちの意見を聞くのはもっとも。どこかの時点で説明や意見も必要と考えている。 ・ 人権問題については学校再編に関わらず取り組むべき問題と思っている。 ・ 意見の取りまとめについては団体ごとありがたいが、その他こちらから出向き説明も考えている。再編案についての意見は、できれば2月末までに意見をいただきたい。 ・ 最終決定は市長であるが教委も連携とりながらと考えている。
吉川	南海トラフ地震が先に起こることも考えられる。その対策は。	受入れ可能な学校の空き教室などを利用し、早期再開したいと思っている。
吉川	スポーツ越境入学をやめたら赤岡中の生徒は増えるのではないか。	部活動での区域外就学制度はある。制度をやめたらこどもは残るかも知れないし、自らがやりたい部活動を求め市外へ行く可能性もある。自身の経験上、市外へ転出した世帯もあった。

	主な意見	回答
吉川	<ul style="list-style-type: none"> ・この方針は決定事項で動いているのではないか。規模のことだが人数が少ないから避難行動などもしやすい面がある。 ・資料の中学生の人数が分かりにくい。 ・保幼の4・5歳児1クラス20人は多すぎではないか。 ・認定こども園は民営か。 	<ul style="list-style-type: none"> ・避難の件についてはおっしゃる通りだと思うが、被災後の教育継続についても考えなければならないと思っている。 ・配布資料は概要版になっている。本冊子を印刷したものを別途用意している。 ・人数については、特に小学校入学前の集団生活を見据えたもの。国においては職員の配置数にはなるが、4歳以上は30人に1人、幼稚園では一学級35人以下になっている。 ・公営である。1月に夜須町で開園した認定こども園と同じ形態で、保育所と幼稚園の両方の機能を併せ持つ幼保連携型の公立認定こども園を考えている。
吉川	<ul style="list-style-type: none"> ・再編にあたっては保護者の意見が必要。再編委員会の委員構成など考えているか。 ・部活動の区域外就学について令和6年度から撤廃すべき。 	<ul style="list-style-type: none"> ・今後の再編に係る委員についても、たくさんの意見はもらいたいと思っている。 ・部活動の区域外就学制度については良し悪しはあると思う。検討したいと思う。
香我美	夜須だけなぜ先に認定こども園にしたのか。認定こども園の再編などについて優先順位などが決まっていれば教えてほしい。	夜須こども園については保幼小中とも浸水区域内であり近くにタワーがないため先行して進めてきた。
香我美	香我美は浸水区域外。校区の見直しも含めて再編パターンを考えていると思うので、それを示してあげれば説明会での意見も出やすいのでは。	校区の見直しについては再編パターンをまとめている最中。市内全域の校区の見直しを考えており再編パターンは多くなると考えている。
香我美	各地区にあった説明をしているのか。保護者目線の説明が必要。	地区にあった説明は大事だと思っている。この説明会は意見をいただきたいという考えで実施している。
香我美	これまで実施した学校関係説明会で出た意見を公表すべきではないか。参加者も少ないし心配である。	これまでの主だった意見は、資料作成も含め取り入れたい。
夜須	将来のこどもたちのことを優先に考えてもらいたい。地域のことも大事にしながら取り組んでほしい。	安心してもらえそうな教育条件を整えていきたい。もし、学校が無くなる地域については、どのようなことができるのか考えていきたい。

	主な意見	回答
夜須	<ul style="list-style-type: none"> ・方針を見ると津波浸水区域のことが強調され過ぎていることに疑問を感じる。 ・部活動格差がある。再編では新しい部活動の創設など検討してほしい。格差のない教育環境を願っている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・津波のことについては日頃から訓練はしているが保幼は時間がかかるということで一足早く認定こども園とした。小中については避難はできるが教育の継続という観点から校舎は被災をうけないところにとっている。 ・部活動については区域外就学制度もあるがメリットデメリットがある。部活動の地域移行についても並行して今後考えなければならない。
夜須	<ul style="list-style-type: none"> ・自分のこどもの成長を見ていると夜須の一貫教育の良さを感じる。小規模校のメリットも考えてもらいたい。 ・1時間かかるバス通学は心配。 ・児童クラブも現在満杯のようである。 	<ul style="list-style-type: none"> ・連携教育は夜須がモデルとなりスタートした。他校でも夜須を手本に一定の成果が出ている。 ・バスのことはこどもに負担をかけないように考えていかなければならない。 ・夜須の児童クラブは保護者会運営で行ってもらっている。児童クラブは施設の広さにより一定の人数で受け入れを行っている。定数以上になった場合は待機となることもある。今後の利用形態や場所・規模については、学校等規模適正化にあわせて考えていくことになる。
夜須	<p>保護者としては納得だが、地域住民としては寂しい。100%みんなが納得するのは難しいと思うが住民主導ですすめてもらいたい。</p>	
夜須	<p>統合ありきで進んでいる。バランスのとれたまちづくりを望んでいる。</p>	
夜須	<p>統合することによって友達も多くなるし、やりたい部活動もできるようになると思う反面、小中学校がなくなると地域への思い入れが少なくなるのではないかと。手結盆踊りなどに参加することによって郷土愛ができると思う。そういった思いを奪わないでほしい。</p>	

	主な意見	回答
赤岡	PTA役員会でも説明を聞いたが、今回の説明会について事前連絡がなかった。今後は意見を聞く機会をたくさん作ってほしい。	今後も説明会を通して、いろんな意見をいただくことになると思っている。3月末には再編案のたたき台を示したいが、なかなかスケジュール通りにはいかないと思う。
赤岡	<ul style="list-style-type: none"> ・ 答申を受けての考え方。 ・ 意見のまとめ方も地区だけでなく、どの会で出たのかを示すべき。ホームページでも積極的に出すべき。 ・ 施設の状況など、もう少し分かりやすい説明をお願いする。 ・ この方針は変更がありえるのか。今後の保護者からの意見も含めて最大公約数での取りまとめをお願いする。 ・ 市長部局との折衝になろうかと思うが予算との関連は。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ ホームページについては、随時説明会で出た意見等お知らせしていくようにする。 ・ 各施設については非構造部を含めて耐震化は出来ている。分かりやすい説明や資料もやっていくようにする。 ・ この方針が決定ではない。修正は必要と思っている。
赤岡	赤岡から学校がなくなれば益々さびれる。命の大切さという点は理解するが、今回の基本方針に示されているような高台移転再編には反対する。	
赤岡	<ul style="list-style-type: none"> ・ 保育所幼稚園の基本的な考え方には保育現場の意見が反映されているのか。 ・ また、4・5歳児の1クラス20人というのは学校の1クラスの人数にあわせているのではないかと思える。災害のことも分かるが日頃の安全を考えたら、目配りのできる環境が良いと思う。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 施設ごとについて保育現場からの意見ということではない。 ・ 規模については必ずしも20人でなければならないということではないが、ルールのある遊びやこども同士の関わり合いのなかで人の関係性づくりなど、様々なことを体験し学んでいくことを考えると一定数の集団が望ましいと考えている。
赤岡	保育所の保護者達の意見を色々と聞いている。説明が不十分であるとか、適正規模と言いながら津波や災害のことばかりの内容になっている気がする。アンケートなどの実施もお願いする。時間をかけて保護者からの意見をまとめてほしい。今後の説明会は、もっと早めの周知を。今、地震が来ても命が守れるのであれば残してほしい。もっと早く周知をしてもらえたら保護者間で協議ができた。もっと情報（資料）を出してほしい。	

	主な意見	回答
赤岡	この問題について不信感しかない。学校運営協議会などで何度か説明を聞いているが丁寧な説明とは思えない。この計画をやり遂げる思いはあるのか。	時間がかかる問題だと思っているが、市長、教育長が誰であろうと進めていかなければならない問題である。担当が代わったとしても同じこと。
赤岡	夜須の説明会で保幼小中連携教育の話があった。赤岡は幼稚園がなく、これまで保小中高でやってきているが城山高校に話がない。城山高校も一緒に考えていく必要がある。夜須の説明会で残念だったのは、愛童園はどうするのかの意見が全く出てこなかったこと。今後、協議を行っていくメンバーの中にPTA、地域、城山高校を入れてほしい。	愛童園は市にとっても大切な施設であると考えている。校区が夜須なので、夜須小中へ通っているが、再編時にはしっかり考えなければと思っている。
野市	<ul style="list-style-type: none"> ・香南市教育振興基本計画と基本方針の関連性について教えてください。 ・資料にある「児童生徒数の現状と将来」について、令和元年から令和5年にかけて保育所園児数が増加傾向にある。核家族化などの影響もあると思うが、今後クラス数を増やすことなどは考えているか。 	<ul style="list-style-type: none"> ・教育振興基本計画は5カ年計画となっており、現行の計画には規模適正化については盛り込まれていない。今後、改訂時には盛り込んでいくように考えている。 ・0歳児から3歳児について、どのように考えていくかということは今後の課題だと思っている。認定こども園化は対策のひとつと考えている。
野市	・赤岡や吉川が野市に統合される可能性もあるので、野市地区の保護者のみなさんの意見を聞きたいと思い参加した。この場でなくとも、意見が届いた際には知らせていただきたい。	・頂いたご意見については公開していきたいと考えている。野市地区は住宅事情の変化もあり、学校についても今と違った形になるかもしれない。校区の変更も考えていくことになる。